

教員（情報学（地域情報学および社会情報学））の公募について

このたび本学では、下記の要領で情報学（地域情報学および社会情報学）担当の教員を公募します。

記

1. 職名および人員 教授、准教授、講師または助教 1 名
2. 専門分野 地域情報学
3. 担当予定科目 <学部>
地域と情報、情報ネットワーク社会、情報処理入門、プレゼミナール、専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
<大学院>
地域情報学特殊講義、特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、特別演習Ⅰ・Ⅱ
*担当授業は増減または変更の可能性があります。
4. 応募資格
 - (1) 本学の「教員採用に係る基本方針」を踏まえた資質を備えている者。
URL:https://www.pu-kumamoto.ac.jp/sys/wp-content/uploads/2021/12/recruitment_policy.pdf
 - (2) 博士号を有する者、または博士の学位に相当する教育研究業績を有する者（学位がなく講師または准教授採用の場合は5年で再任不可。但し、任期中に学位を取得した場合は定年制へ移行。助教での採用の場合は任期を5年とする。再任は一度のみ可。ただし任期中に昇任した場合は定年制へ移行。）
 - (3) 大学院博士前期課程および後期課程の担当が可能、または近い将来に可能な者。
 - (4) 教育、研究、地域貢献および学部・大学院の運営に熱意をもって取り組む意欲がある者。
 - (5) 採用後は熊本市もしくは近隣に居住することが可能な者。
 - (6) 年齢は問わない。（定年満65歳（定年に達した日以後における最初の3月31日を定年退職日とする））
5. 採用予定日 令和9年（2027年）4月1日
6. 所属 総合管理学部総合管理学科情報専攻
7. 提出書類
 - (1) 履歴書（本学ホームページより様式をダウンロードして記載のこと）
URL: <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/news/post-16285/>
 - (2) 教育研究業績書（同上。著書、論文の概要を記載）
URL: <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/news/post-16285/>
 - (3) 上記研究業績中、主要なもの3編（抜き刷り又はコピーでも可）とそれぞれの要旨（1000字程度）を各1部
 - (4) 最終学歴を証する書面（卒業・修了証明書など）
 - (5) 赴任後の教育、研究、地域貢献に対する抱負（A4用紙1枚程度）

8. 選考方法 書類審査および面接（模擬授業等のプレゼンテーションを含む）

* 本学までの旅費を支給します。

9. 書類提出期限 令和8年（2026年）10月9日（金）（必着）

10. 応募方法等

（1）科学技術振興機構 JREC-IN Portal「Web 応募」にて応募してください。

（2）提出書類（1）～（5）は全て PDF ファイル（A4サイズ）に変換し、一つの zip ファイルにまとめて提出してください。なお、提出書類（4）については、原本をスキャンした PDF ファイルを提出してください。採用候補者となった際には、改めて原本（コピー不可）の提出を求めます。

（3）PDF データのファイル名にはそれぞれ、（1）～（5）の区別がつくようにファイル名を付してください（「提出書類名_（記号：アンダーバー）氏名」（例：履歴書_熊県太郎、教育研究業績書_熊県太郎）

（4）JREC-IN Portal の上限容量 30MB を超えないように複数のファイルを作成して提出してください。

（5）提出書類（3）の研究業績が書籍等に該当し、電子データで提出できない場合は、郵送あるいは持参による提出を受け付けます。

11. オンライン提出不能書類等の提出先

（1）郵送の場合

〒862-8502

熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学長 堤 裕昭

「情報学（地域情報学および社会情報学）」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。）

（2）持参の場合

熊本県立大学 総務課 総務班

12. その他 提出書類は原則として返却しません。なお、採用に至らなかった方の提出書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法で廃棄します。返送を希望する場合は返送先住所、氏名を書いて、簡易書留代金相当分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。

13. 問い合わせ先

熊本県立大学 総合管理学部長 宮園 博光

電話 096-321-6651（直通）

FAX 096-383-2966

e-mail miyazono@pu-kumamoto.ac.jp

14. その他

総合管理学部は、公共、ビジネス、情報を統合・体系化した総合管理学（アドミニストレーション）を専門的に教育・研究する学部です。学部創立以来30年以上、総合性を志向した人材育成を行い、多くの学生を地域に送り出してきました。令和6年4月からは公共・ビジネス・情報の各分野で専攻制を導入し、より学生の専門性を高める教育を行っていきます。本学部には研究者の職場

として以下のような魅力があると考えています。

- 一学部三専攻に法律・行政・福祉・経営・経済・情報など各分野の教員が所属しており、様々な学際的コラボが行われています。
- 高い入試倍率を保つ公立大学の学部として、地元熊本県をはじめ全国各地から優秀な学生が集まっています。
- 充実した研究環境と比較的充実した研究費、学部独自のサバティカル制度の導入など、教員の研究支援に力を入れています。

本学部の教育研究の趣旨にご賛同いただける研究者の皆様の積極的なご応募をお待ちしています。

以 上